

マダニに咬まれないよう注意しましょう!

マダニの活動が活発になるのはこれから秋にかけてです。
森林、草むら、やぶ等に入る場合には十分注意しましょう。

森林、草むら、やぶに入るときの服装のポイント

予防のポイント

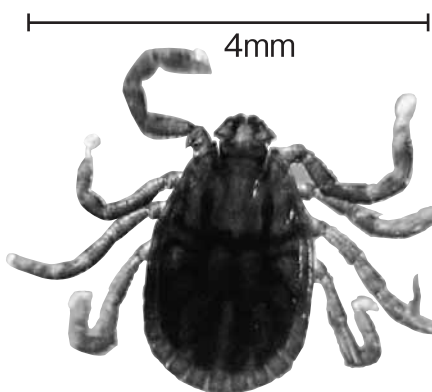
- 草むら、やぶなどに入る場合には長袖、長ズボンを着用し、肌の露出を少なくしましょう。
- 野外活動後はマダニに咬まれていないか確認しましょう。
- 吸血中のマダニに気付いた際には、医療機関で処置してください。

首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。

シャツの袖口は軍手や手袋の中に入れてみましょう。

ズボンの裾は長靴の中に入れてみましょう。

シャツの裾はズボンの中に入れてみましょう。



※マダニ:主に草むら、やぶなどに全国的に生息している、体調3~4mmの比較的大型のダニです。家庭内の食品や衣類寝具等に生息するダニとは種類が異なります。

マダニに咬まれたことにより感染する病気

マダニに咬まれた後に、下記の症状があった場合には、早めに医療機関を受診してください。

- **重症熱性血小板減少症候群(SFTS)**
SFTSウイルスを保有しているマダニに咬まれることにより感染する病気。主な症状は発熱、消化器症状(嘔吐、下痢等)で、重症化し、死亡することもある。
感染してから6日~2週間で発症する。
- **日本紅斑熱**
主な症状は発熱(高熱)や頭痛、関節痛、体幹部や手足の発疹。死亡することもある。
感染してから2~10日で発症する。

【相談窓口】

保健所名	電話番号
松江保健所	0852-23-1317
雲南保健所	0854-42-9515
出雲保健所	0853-21-1185
県央保健所	0854-84-9805
浜田保健所	0855-29-5556
益田保健所	0856-31-9552
隠岐保健所(島後)	08512-2-9714
隠岐保健所(島前)	08514-7-8121